

SRC 自主調査の調査結果について

2023 第三回在留外国人総合調査 「在留外国人の保険・年金について」

趣旨

- わが国では、在留外国人の受け入れに関して、出入国管理法が2018年12月に改正され、2019年4月から施行されています。この改正法は、在留資格「特定技能1号」「特定技能2号」の創設等を主とするもので、これにより多くの外国人の方と一緒に居住し、働く環境が整備されていくことになりました。さらに、2024年6月の改正では新たな在留資格として「育成就労」が創設されることになりました。一方で、こうした外国人を受け入れる「受入準備」や「人権意識」「多文化共生意識」等、課題を抱えています。また、外国人側も「日本の規範意識」「教育、言語、雇用、医療・保健・福祉、災害」等の知識も不足しているのが現状です。
- わが社では、これまで多くの自治体での「健康・介護・福祉・共生・観光・防災・教育」等の計画策定に携わっています。また、SDGsの理念の元、持続可能な社会を目指して、取り組む事業にもこれらの視点を含めています。
- こうした現状の中で、今後、生活を共にしていく「在留外国人」を対象とした総合的な調査を行うこととし、2020年3月「第一回 在留外国人総合調査」、時系列調査として2022年2月「第二回 在留外国人総合調査」、2023年5月「第三回 在留外国人総合調査」を実施いたしました。
- 今回は「在留外国人総合調査」の内、「在留外国人の保険・年金について」を公表いたします。

実施体制

- 調査主体 株式会社サーベイリサーチセンター
<http://https://www.surece.co.jp/contact/>
 SRC情報総研

調査実施概要

地域調査	全国 ただし、居住地は登録モニターの居住地に準じた。
調査方法	インターネット調査(インターネットリサーチモニターに対するクローズド調査)
調査対象	20歳以上男女モニター ※モニターはリンクオブアジアへの登録者105カ国約15,000人のパネルを活用。 国別対象の設定は、2022年末法務省「国籍・地域別在留外国人数の推移」の構成比を参照し設定した。
調査項目	属性項目を含めて70問
有効回答	1042サンプル
調査内容	基本属性／右図参照
調査期間	2023年第三回調査 2023年(令和5年)5月16日(火) 配信開始～5月29日(月) 調査終了 参考:2022年第二回調査 2022年(令和4年)2月2日(水) 配信開始～2月22日(火) 調査終了 参考:2020年第一回調査 2020年(令和2年)3月27日(金) 配信開始～4月17日(金) 調査終了

<設問の課題分類項目>

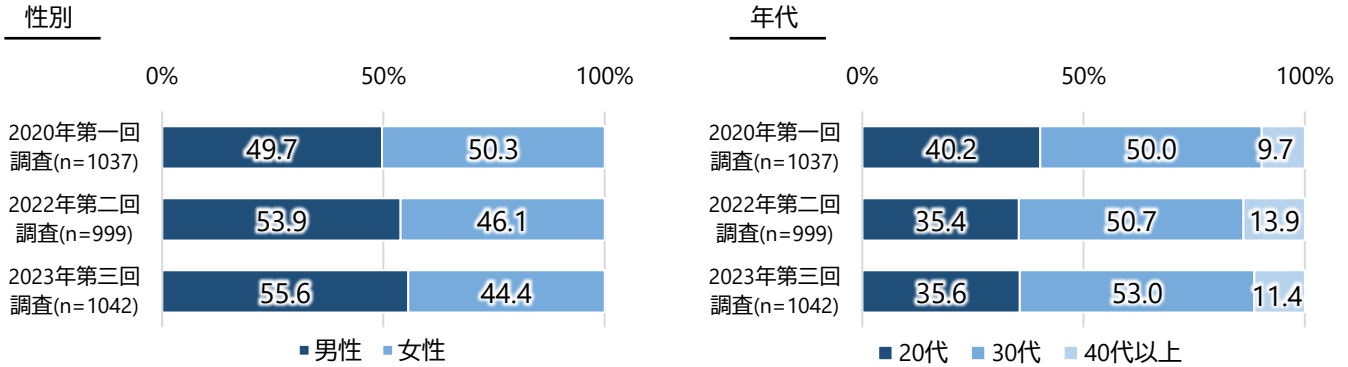
主なテーマ	内容	SDGs
収入・貧困	・外国人の生活感と国内での境遇	1 貧困をなくそう
保健・福祉	・外国人の保険(健)と健康と国内の社会システムへの適応 ・外国人の保証と国内の社会システムへの適応 ・コロナウイルス感染症等の防疫対策	3 健康と福祉
日本語対応教育・いじめ	・外国人の教育環境といじめなどの課題及び国内の教育システムへの適応	4 質の高い教育をみんなに
ジェンダー不平等・人権等	・外国人を含む共生や人権課題について	5 ジェンダー平等をすすめる 10 人や国の不平等をなくそう
雇用環境・就業	・外国人の就業環境や働きがい及び国内の就業システムへの適応	8 豊かで持続可能な成長を促進する
持続可能な都市	・外国人の住(コミュニティ)環境の課題や国内の居住及びコミュニティシステムへの適応 ・外国人を含む災害対策の在り方	11 持続可能な都市を創る
平和	・外国人との共生や国内の法律システムへの適応	16 平和と公正な社会を創る

※各課題分類毎に順次レポートをリリースいたします。

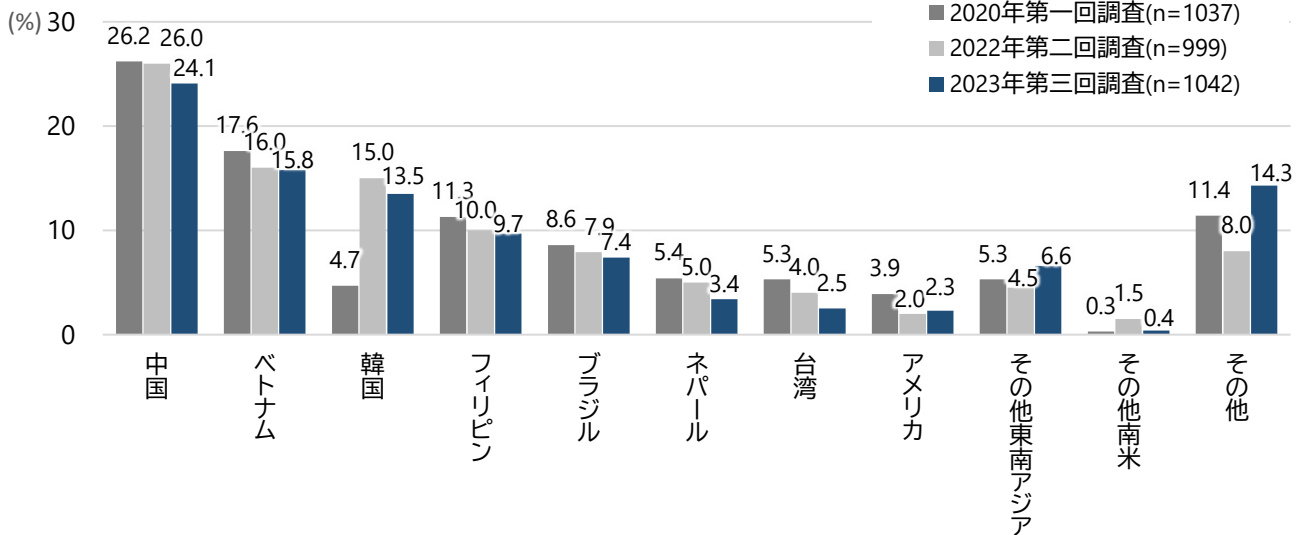
対象者属性

本調査の対象者の属性は下記に示します。

※ 性・年代・在留資格は「モニター」の登録属性に影響を受けているので、各種統計で公表されている割合等には合致しない。



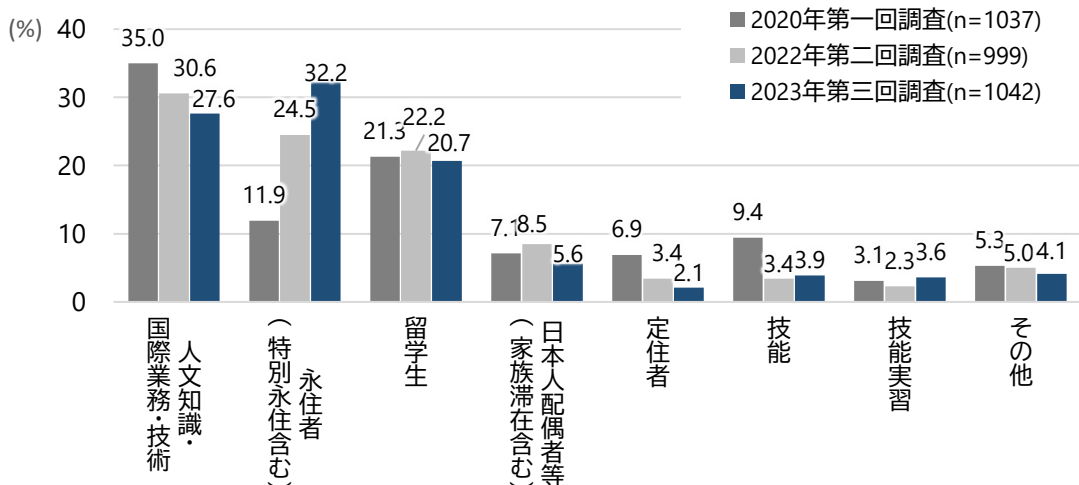
国籍統合



※ 2020年第一回調査の国籍における「韓国」の構成については、モニター提供会社の登録業況による差異

※ 国籍統合名は法務省「国籍・地域別在留外国人数の推移」統計の表記に合わせている。

在留資格統合



調査結果のポイント

1. <保険> 健康保険加入率96.8%、その他民間保険加入率48.6%、 民間保険未加入者の約4割は加入意向あり

- 国民健康保険等の健康保険への加入率は全体で96.8%であるが、留学生では未加入・不明の割合が11.6%と他に比べて高い。
- 民間の各種健康保険への加入率は48.6%であり、第一回、第二回に比べて、「医療保険(単独のもの)」への加入率が上昇傾向にある。また、居住期間が「4年以上」になると加入率が5割以上と高くなっている。
- 民間保険未加入者が加入していない理由は、「どの会社に相談すればよいかわからない」が31.0%と最も高く、以下、「制度がわかりにくい」が27.6%、「費用が高くて加入できない」が25.7%と続いている。
- 未加入者の約4割は今後加入したいと回答しており、在留資格でみると「技能実習」と「技能」は他に比べて加入意向が高い。
- 国籍別でみると未加入率は「中国」で約1割と他に比べて高くなっている。

2. <年金> 年金加入率75.9%、 未加入理由として「日本の公的年金制度がわからない」「事業所で加入させてくれない」の割合が高まる

- 加入している年金は「厚生年金」が36.2%、「国民年金」が16.0%となっている。全体の年金加入率は75.9%と第二回調査(2022年)からやや低下している。また、保険と同様に居住期間が「4年以上」になると加入率が8割以上と高くなっている。
- 年金未加入者が加入していない理由は「近日帰国予定」が28.8%と最も高く、以下、「日本の公的年金制度がわからない」が27.6%、「誰も年金の制度について教えてくれないから」が21.2%、「事業所で加入させてくれない」が16.4%と続いている。
- 国籍別で見ると未加入率は「台湾」「中国」で3割以上と他に比べて高くとなっている。

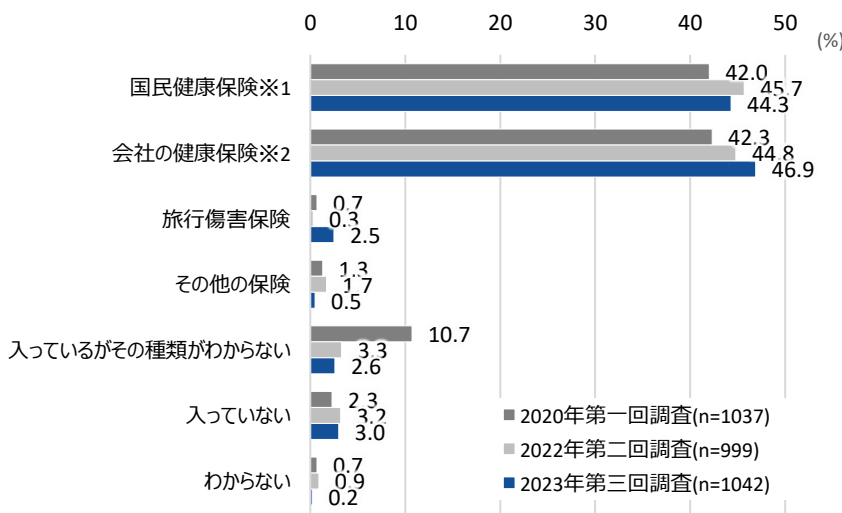
保険への加入

1.健康保険への加入状況

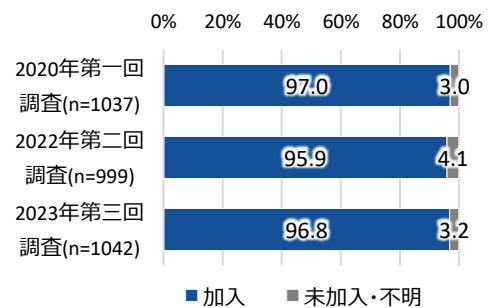
- 健康保険への加入率は全体で96.8%となっている。過去2回分の調査結果と比べて顕著な変化は見られなかった。
- 健康保険(けがや病気に備えた保険)の加入状況をみると、「会社の健康保険」が46.9%と最も高く、次いで、「国民健康保険」が44.3%となっている。
- 在留資格別にみると「定住者」と「技能」の加入率が100%となっている。「留学生」の未加入率は11.6%と他と比較すると高くなっている。

Q34.日本での健康保険への加入状況を教えてください。(ひとつだけ)

健康保険(けがや病気に備えた保険)への加入状況



加入・未加入(集約)



※1:国民健康保険(保険証の左上に「国民健康保険 被保険者証」と書いてある人)
 ※2:会社の健康保険(保険証の左上に「健康保険 被保険者証」と書いてある人)

居住期間別、在留資格別(2023年第三回調査)

単位:%

	n	国民健康 保険※2	会社の健 康保険※ 1	旅行傷害 保険	その他の 保険	入っている がその種 類がわか らない	入ってい ない	わから ない	加入・未加入		
									加入	未加入・ 不明	
全体	1042	44.3	46.9	2.5	0.5	2.6	3.0	0.2	96.8	3.2	
居住 期間	3年以内	210	75.2	11.4	0.5	0.0	2.9	9.0	1.0	90.0	10.0
	4～9年	629	39.9	52.5	3.8	0.3	2.2	1.3	0.0	98.7	1.3
	10年以上	203	26.1	66.5	0.5	1.5	3.4	2.0	0.0	98.0	2.0
在留 資格	永住者(特別永住含む)	336	11.3	80.1	7.1	0.3	0.9	0.3	0.0	99.7	0.3
	留学生	216	81.9	3.2	0.5	0.0	2.8	11.1	0.5	88.4	11.6
	技能実習	38	68.4	26.3	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6	97.4	2.6
	定住者	22	59.1	36.4	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	100.0	0.0
	日本人配偶者等(家族滞在含む)	58	44.8	39.7	0.0	3.4	8.6	3.4	0.0	96.6	3.4
	人文知識・国際業務・技術	288	46.2	49.0	0.3	0.0	3.1	1.4	0.0	98.6	1.4
	技能	41	87.8	9.8	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
その他	43	30.2	62.8	0.0	2.3	4.7	0.0	0.0	100.0	0.0	

1位 2位 3位

※1:国民健康保険(保険証の左上に「国民健康保険 被保険者証」と書いてある人)
 ※2:会社の健康保険(保険証の左上に「健康保険 被保険者証」と書いてある人)

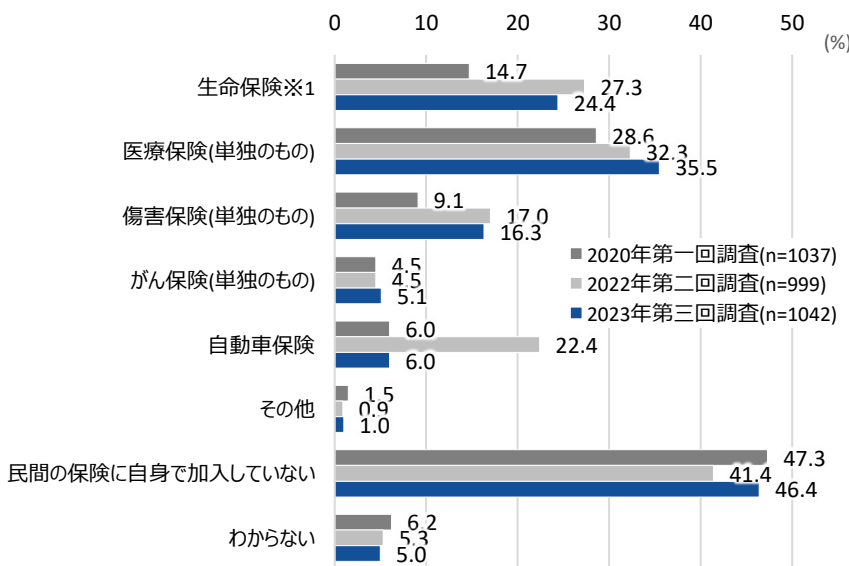
保険への加入

2.民間の各種保険への加入状況

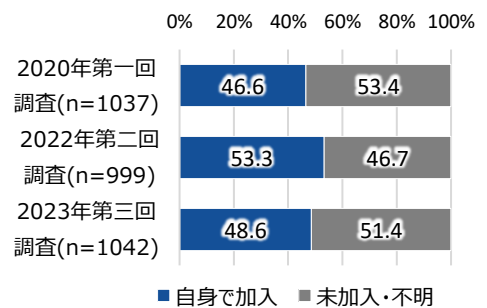
- 民間の各種保険の加入状況を見ると、全体では「未加入・不明(「民間の保険に自身で加入していない」と「わからない」の合計)」が51.4%となっている。加入している保険では「医療保険(単独のもの)」が35.5%と最も高く、以下、「生命保険(死亡・医療・貯蓄付き等)」が24.4%、「傷害保険(単独のもの)」が16.3%と続いている。
- 在留資格別にみると「永住者」の加入率は81.8%、「定住者」は63.6%と他と比べて高い。留学生は「未加入・不明」が76.4%と他と比べて未加入率が高くなっている。

Q36.民間の保険会社等の「各種の保険」にご自身で加入していますか。(あてはまるものすべて)

民間の保険会社等への加入状況



加入・未加入(集約)



※1:生命保険(死亡・医療・貯蓄付き等)

居住期間別、在留資格別(2023年第三回調査)

単位:%

		n	生命保険 ※1	医療保険 (単独のもの)	傷害保険 (単独のもの)	がん保険 (単独のもの)	自動車保 険	その他	民間の保 険に自身で 加入してい ない	わからない	自身で加 入	未加入・不 明
全体		1042	24.4	35.5	16.3	5.1	6.0	1.0	46.4	5.0	48.6	51.4
居住 期間	3年以内	210	10.0	17.6	4.3	3.3	1.4	0.5	68.6	8.1	23.3	76.7
	4~9年	629	26.7	44.0	21.6	3.3	3.8	0.3	41.3	4.6	54.1	45.9
	10年以上	203	32.0	27.6	12.3	12.3	17.2	3.4	39.4	3.0	57.6	42.4
在留 資格	永住者(特別永住 含む)	336	37.2	66.7	35.7	8.9	7.4	1.5	16.1	2.1	81.8	18.2
	留学生	216	9.7	16.7	5.1	2.8	2.8	0.5	71.8	4.6	23.6	76.4
	技能実習	38	5.3	5.3	7.9	5.3	2.6	-	81.6	5.3	13.2	86.8
	定住者	22	45.5	54.5	9.1	-	9.1	-	31.8	4.5	63.6	36.4
	日本人配偶者等 (家族滞在含む)	58	27.6	19.0	6.9	5.2	17.2	1.7	41.4	10.3	48.3	51.7
	人文知識・国際業 務・技術	288	19.8	23.3	7.6	3.1	4.9	0.3	60.4	5.6	34.0	66.0
	技能	41	22.0	22.0	12.2	2.4	2.4	-	46.3	19.5	34.1	65.9
	その他	43	32.6	20.9	7.0	4.7	7.0	4.7	46.5	4.7	48.8	51.2

1位 2位 3位

※1:生命保険(死亡・医療・貯蓄付き等)

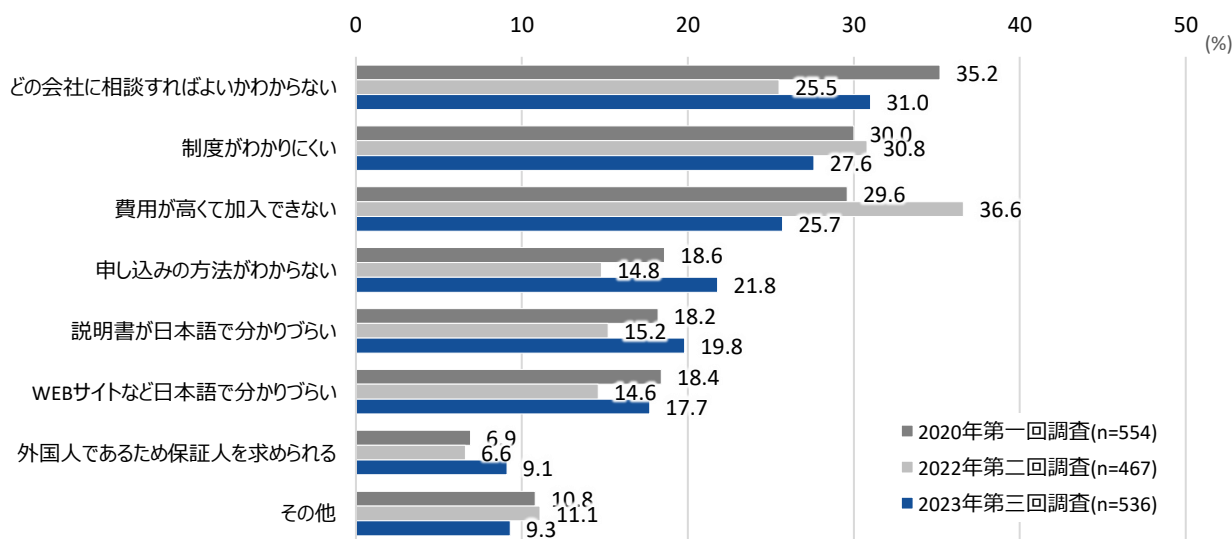
保険への加入

3.民間保険に加入していない理由

- 民間の各種保険に加入していない人にその理由について尋ねたところ「どの会社に相談すればよいかわからない」が31.0%と最も高く、以下、「制度がわかりにくい」が27.6%、「費用が高くて加入できない」が25.7%、「申し込みの方法がわからない」が21.8%と続いている。
- 過去2回の調査と比較すると「申し込みの方法がわからない」「説明書が日本語で分かりづらい」「外国人であるため保証人を求められる」が過去の調査結果を上回っている。「制度がわかりにくい」「費用が高くて加入できない」は下回っている。

Q37.加入していないのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべて)

民間の保険会社等の各種保険に加入していない理由〔複数回答〕



※Q36で「民間の保険に自身で加入していない」「わからない」と回答した人ベース

居住期間別、在留資格別(2023年第三回調査)

単位:%

	n	どの会社に相談すればよいかわからない	制度がわかりにくい	費用が高くて加入できない	申し込みの方法がわからない	説明書が日本語で分かりづらい	WEBサイトなど日本語で分かりづらい	外国人であるため保証人を求められる	その他	
全体	536	31.0	27.6	25.7	21.8	19.8	17.7	9.1	9.3	
居住期間	3年以内	161	23.6	24.2	29.8	26.1	23.6	19.9	13.7	2.5
	4～9年	289	33.9	27.0	23.5	21.8	17.3	17.3	8.7	9.7
	10年以上	86	34.9	36.0	25.6	14.0	20.9	15.1	2.3	20.9
在留資格	永住者(特別永住含む)	61	23.0	24.6	27.9	14.8	14.8	6.6	0.0	31.1
	留学生	165	26.7	24.8	31.5	26.7	18.2	20.0	6.7	3.0
	技能実習	33	36.4	18.2	6.1	18.2	36.4	21.2	9.1	0.0
	定住者※1	8	25.0	37.5	87.5	25.0	37.5	37.5	25.0	0.0
	日本人配偶者等(家族滞在含む)	30	43.3	30.0	16.7	10.0	23.3	26.7	3.3	10.0
	人文知識・国際業務・技術	190	36.3	31.1	18.9	22.1	20.0	18.4	8.9	8.9
	技能	27	3.7	25.9	51.9	14.8	7.4	0.0	44.4	3.7
その他	22	50.0	36.4	22.7	31.8	22.7	22.7	13.6	22.7	

※Q36で「民間の保険に自身で加入していない」「わからない」と回答した人ベース

※1:サンプルサイズが20以下のため参考値

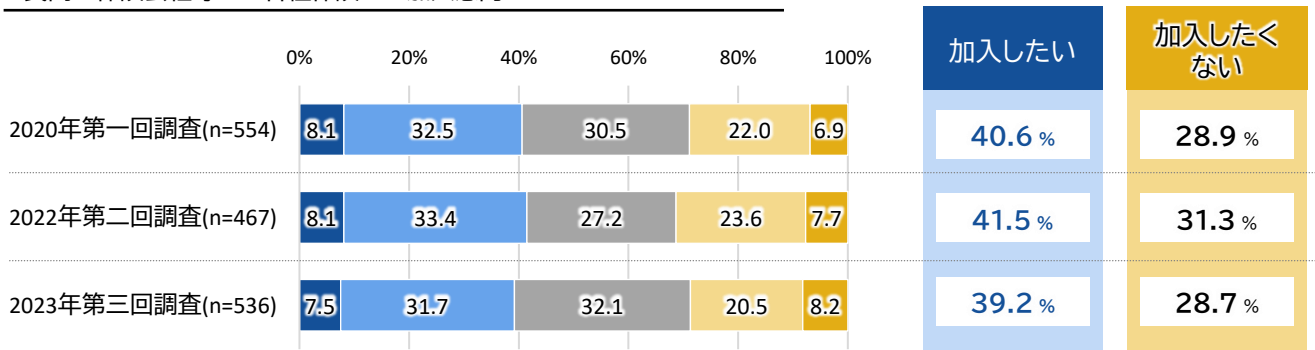
保険への加入

4.民間保険未加入者の今後の加入意向

- 民間の各種保険に加入していない人に加入意向を尋ねたところ、「加入したい(「ぜひ加入したい」と「まあ加入したい」の合計)」が39.2%となっている。過去2回分の調査と比較しても加入意向に顕著な変化は見られなかった。
- 在留資格別にみると「技能」の加入希望者の割合が高く、半数以上が加入したいと考えている。

Q38.加入したいと思いますか。(ひとつだけ)

民間の保険会社等への各種保険への加入意向



■ぜひ加入したい ■まあ加入したい ■どちらともいえない ■あまり加入したくない ■全く加入したくない

※Q36で「民間の保険に自身で加入していない」「わからない」と回答した人ベース

居住期間別、在留資格別(2023年第三回調査)

単位:%

		n	ぜひ加入したい	まあ加入したい	どちらともいえない	あまり加入したくない	全く加入したくない	加入したい	加入したくない
全体		536	7.5	31.7	32.1	20.5	8.2	39.2	28.7
居住期間	3年以内	161	2.5	39.1	34.8	18.0	5.6	41.6	23.6
	4～9年	289	7.6	30.1	32.9	20.4	9.0	37.7	29.4
	10年以上	86	16.3	23.3	24.4	25.6	10.5	39.6	36.1
在留資格	永住者(特別永住含む)	61	14.8	24.6	19.7	26.2	14.8	39.4	41.0
	留学生	165	1.2	33.3	33.3	25.5	6.7	34.5	32.2
	技能実習	33	0.0	45.5	48.5	3.0	3.0	45.5	6.0
	定住者※1	8	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	37.5	50.0
	日本人配偶者等(家族滞在含む)	30	6.7	16.7	23.3	36.7	16.7	23.4	53.4
	人文知識・国際業務・技術	190	10.5	33.7	30.5	17.4	7.9	44.2	25.3
	技能	27	14.8	40.7	37.0	3.7	3.7	55.5	7.4
その他	22	4.5	18.2	59.1	13.6	4.5	22.7	18.1	

※Q36で「民間の保険に自身で加入していない」「わからない」と回答した人ベース

※1:サンプルサイズが20以下のため参考値

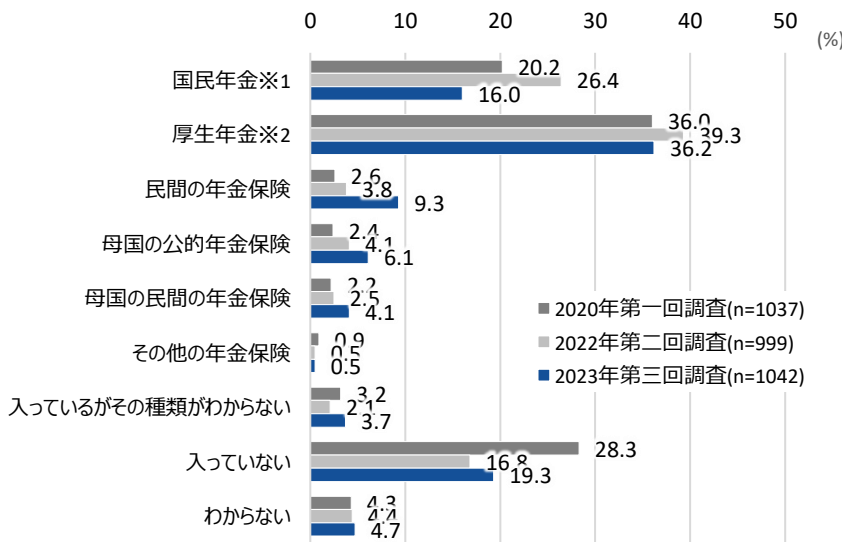
年金への加入

1.年金への加入状況

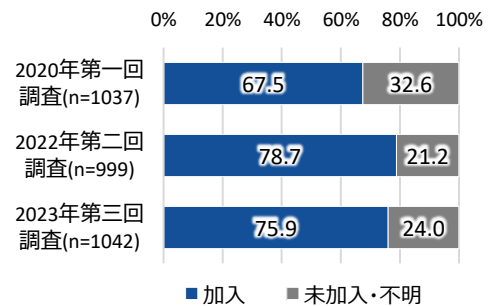
- 年金への加入率は全体で75.9%となっている。第二回調査(2022年)と比べるとやや低下している。
- 年金の加入状況をみると、「厚生年金」が36.2%と最も高く、次いで、「国民年金」が16.0%となっている。
- 居住期間別にみると、年金加入者は「3年以内」では4割強に留まるが、「4年以上」では8割以上となっている。
- 在留資格別にみると、「留学生」の未加入率は65.3%と他と比較すると高くなっている。

Q40.年金への加入状況を教えてください。(ひとつだけ)

年金への加入状況



加入・未加入(集約)



※1:国民年金(市役所の窓口で加入手続き、保険料は窓口等で支払う)
 ※2:厚生年金(主に会社で加入手続き、保険料は給与天引きされる)

居住期間別、在留資格別(2023年第三回調査)

単位:%

	n	国民年金※1	厚生年金※2	民間の年金保険	母国の公的年金保険	母国の民間の年金保険	その他の年金保険	入っているがその種類がわからない	入っていない	わからない	加入・未加入		
											加入	未加入・不明	
全体	1042	16.0	36.2	9.3	6.1	4.1	0.5	3.7	19.3	4.7	75.9	24.0	
居住期間	3年以内	210	14.3	7.6	0.0	9.0	5.7	1.0	6.2	47.6	8.6	43.8	56.2
	4~9年	629	13.7	38.5	15.1	6.8	4.6	0.3	2.4	14.3	4.3	81.4	18.6
	10年以上	203	25.1	58.6	1.0	1.0	1.0	0.5	5.4	5.4	2.0	92.6	7.4
在留資格	永住者(特別永住含む)	336	10.4	56.3	28.0	0.3	0.0	0.3	1.5	2.1	1.2	96.8	3.3
	留学生	216	12.5	2.3	0.0	9.3	5.6	0.9	4.2	59.3	6.0	34.8	65.3
	技能実習	38	7.9	13.2	0.0	18.4	15.8	0.0	13.2	28.9	2.6	68.5	31.5
	定住者	22	54.5	22.7	0.0	4.5	4.5	0.0	4.5	9.1	0.0	90.7	9.1
	日本人配偶者等(家族滞在含む)	58	39.7	22.4	0.0	0.0	1.7	0.0	12.1	17.2	6.9	75.9	24.1
	人文知識・国際業務・技術	288	15.3	46.9	1.0	11.8	6.9	0.7	1.7	10.4	5.2	84.3	15.6
	技能	41	26.8	7.3	0.0	0.0	2.4	0.0	14.6	26.8	22.0	51.1	48.8
その他	43	27.9	51.2	0.0	2.3	4.7	0.0	2.3	4.7	7.0	88.4	11.7	

1位 2位 3位

※1:国民年金(市役所の窓口で加入手続き、保険料は窓口等で支払う)
 ※2:厚生年金(主に会社で加入手続き、保険料は給与天引きされる)

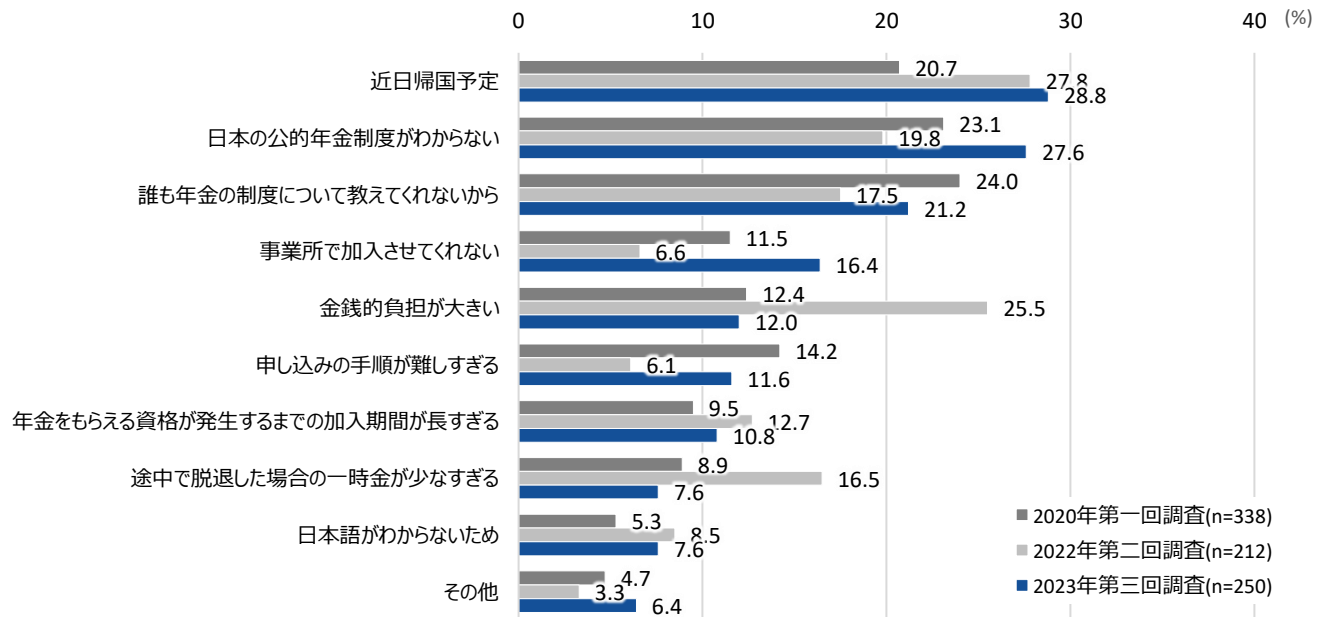
年金への加入

2.年金に加入していない理由

- 年金に加入していない人にその理由について尋ねたところ「近日帰国予定」が28.8%と最も高く、以下、「日本の公的年金制度がわからない」が27.6%、「誰も年金の制度について教えてくれないから」が21.2%、「事業所で加入させてくれない」が16.4%と続いている。
- 過去2回の調査と比較すると「近日帰国予定」「日本の公的年金制度がわからない」「事業所で加入させてくれない」が過去の調査結果を上回っている。「金銭的負担が大きい」「途中で脱退した場合の一時金が少なすぎる」は下回っている。

Q41.年金に加入していないのはなぜですか。(あてはまるものすべて)

年金に加入していない理由



※Q40で「入っていない」「わからない」と回答した人ベース

居住期間別、在留資格別(2023年第三回調査)

単位:%

	n	近日帰国 予定	日本の公 的年金制 度がわか らない	誰も年金 の制度に ついて教 えてくれ ないから	事業所で 加入させ てくれない	金銭的負 担が大き い	申し込み の手順が 難しすぎ る	年金をもら える資格 が発生す るまでの加 入期間が 長すぎる	日本語が わからない ため	途中で脱 退した場 合の一時 金が少な すぎる	その他	
												1位
全体	250	28.8	27.6	21.2	16.4	12.0	11.6	10.8	7.6	7.6	6.4	
居住 期間	3年以内	118	38.1	29.7	25.4	18.6	9.3	10.2	9.3	5.9	3.4	1.7
	4～9年	117	23.1	25.6	17.1	15.4	14.5	12.0	12.8	9.4	11.1	6.8
	10年以上※1	15	-	26.7	20.0	6.7	13.3	20.0	6.7	6.7	13.3	40.0
在留 資格	永住者(特別永住含む)	11	-	36.4	27.3	27.3	9.1	9.1	9.1	-	9.1	36.4
	留学生	141	25.5	35.5	25.5	22.0	9.2	11.3	11.3	10.6	6.4	5.7
	技能実習※1	12	-	25.0	16.7	8.3	8.3	16.7	8.3	8.3	16.7	-
	定住者※1	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	日本人配偶者等(家族滞在含む)※1	14	7.1	35.7	21.4	14.3	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	21.4
	人文知識・国際業務・技術	45	42.2	11.1	13.3	6.7	24.4	15.6	8.9	4.4	4.4	-
	技能※1	20	70.0	-	10.0	-	10.0	-	15.0	-	-	-
その他※1	5	-	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	40.0	20.0	

※Q40で「入っていない」「わからない」と回答した人ベース

※1:サンプルサイズが20以下のため参考値

国籍別 加入状況（2023年第三回調査）

1.国籍別 健康保険・年金への加入状況

- 『健康保険』への加入率を国籍別で見ると「中国」が90.9%と他と比較してやや低く、未加入率が9.2%と高くなっている。
- 「アメリカ」は「会社の健康保険」が79.2%と高く、「中国」「韓国」「ブラジル」も5割以上となっている。
- 『年金』への加入率を国籍別で見ると「アメリカ」が100%となっているほか、「ネパール」「その他東南アジア」「ブラジル」が8割以上、「韓国」「フィリピン」「ベトナム」が7割以上となっている。
- 一方、未加入率は「台湾」が42.3%、「中国」が30.3%と他と比較して高くなっている。

Q34.日本での健康保険への加入状況を教えてください。(ひとつだけ)

国籍別 健康保険への加入状況

単位:%

	n	国民健康 保険※1	会社の健 康保険※2	旅行傷害 保険	その他の保 険	入っている がその種類 がわからない	入っていない	わからない	加入	未加入・不 明
全体	1042	44.3	46.9	2.5	0.5	2.6	3.0	0.2	96.8	3.2
中国	251	27.5	59.0	1.6	0.0	2.8	9.2	0.0	90.9	9.2
韓国	141	40.4	56.7	0.0	0.0	0.7	1.4	0.7	97.8	2.1
台湾	26	53.8	42.3	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	99.9	0.0
フィリピン	101	51.5	40.6	2.0	0.0	4.0	2.0	0.0	98.1	2.0
ベトナム	165	56.4	36.4	5.5	0.0	0.6	1.2	0.0	98.9	1.2
ネパール	35	45.7	40.0	11.4	0.0	2.9	0.0	0.0	100.0	0.0
その他東南アジア	69	46.4	40.6	5.8	1.4	4.3	0.0	1.4	98.5	1.4
ブラジル	77	29.9	61.0	3.9	1.3	3.9	0.0	0.0	100.0	0.0
その他南米※3	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	100.0	0.0
アメリカ	24	16.7	79.2	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	100.0	0.0
その他	149	67.1	26.8	0.0	2.0	2.7	1.3	0.0	98.6	1.3

1位 2位 3位

- ※1:会社の健康保険(保険証の左上に「健康保険 被保険者証」と書いてある人)
 ※2:国民健康保険(保険証の左上に「国民健康保険 被保険者証」と書いてある人)
 ※3:サンプルサイズが20以下のため参考値

Q40.年金への加入状況を教えてください。(ひとつだけ)

国籍別 年金への加入状況

単位:%

	n	国民年金 ※1	厚生年金 ※2	民間の年 金保険	母国の公 的年金保 険	母国の民 間の年金 保険	その他の 年金保険	入っている がその種 類がわか らない	入っていない	わからない	加入	未加入・不 明
全体	1042	16.0	36.2	9.3	6.1	4.1	0.5	3.7	19.3	4.7	75.9	24.0
中国	251	9.6	45.0	11.6	0.4	0.4	0.0	2.8	27.9	2.4	69.8	30.3
韓国	141	11.3	51.8	0.0	7.1	1.4	0.0	2.1	14.9	11.3	73.7	26.2
台湾	26	11.5	38.5	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	38.5	3.8	57.6	42.3
フィリピン	101	22.8	23.8	13.9	3.0	5.0	0.0	9.9	18.8	3.0	78.4	21.8
ベトナム	165	6.1	36.4	3.0	15.8	10.9	1.2	3.0	17.6	6.1	76.4	23.7
ネパール	35	11.4	17.1	34.3	14.3	8.6	0.0	0.0	14.3	0.0	85.7	14.3
その他東南アジア	69	26.1	30.4	10.1	5.8	4.3	0.0	4.3	13.0	5.8	81.0	18.8
ブラジル	77	16.9	41.6	23.4	0.0	1.3	0.0	3.9	11.7	1.3	87.1	13.0
その他南米※3	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	75.0	25.0
アメリカ	24	20.8	29.2	45.8	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	100.0	0.0
その他	149	33.6	20.1	0.0	10.1	6.7	2.0	3.4	18.8	5.4	75.9	24.2

1位 2位 3位

- ※1:国民年金(市役所の窓口で加入手続き、保険料は窓口等で支払う)
 ※2:厚生年金(主に会社で加入手続き、保険料は給与天引きされる)
 ※3:サンプルサイズが20以下のため参考値

株式会社サーベイリサーチセンター 会社概要

会社名	株式会社サーベイリサーチセンター
所在地	東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号
設立	1975(昭和50)年2月
資本金	6,000万円
年商	101億円(2024年度)
代表者	代表取締役 藤澤 士朗、長尾 健、石川 俊之
社員数	社員356名、契約スタッフ473名 合計829名(2025年2月1日現在)
事業所	東京(本社)、札幌、盛岡、仙台、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、熊本、那覇
主要事業	世論調査・行政計画策定支援、都市・交通計画調査、マーケティング・リサーチ
所属団体	公益財団法人 日本世論調査協会 一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会(JMRA) 日本災害情報学会 一般社団法人 交通工学研究会 他
その他	ISO9001認証取得(2000年6月) プライバシーマーク付与認定(2000年12月) ISO20252認証取得(2010年10月) ISO27001認証取得(2015年11月)※ ※認証区分及び認証範囲: ・MR部及びGMR部が実施するインターネットリサーチサービスの企画及び提供 ・全国ネットワーク部及び沖縄事務所が実施する世論・市場調査サービスの企画及び提供


本件に関するお問合せ先

株式会社サーベイリサーチセンター <https://www.surece.co.jp/>

ご質問や詳細情報のご希望がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

| お電話によるお問い合わせ

| メールフォームによるお問い合わせ

 03-5990-9311 メールフォームはこちら >

- 調査結果の引用にあたっては、調査主体名として「株式会社サーベイリサーチセンター」を必ず明記して利用してください
- 調査結果の無断転載・複製を禁じます
- 本紙に記載している情報は、発表日時点のものです